



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 南 賀 勝 之
幹 事 濱 田 由 弘 会 報 委 員 長 岩 永 建 保

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2253

2015-11-13

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johanan-rc.org/
E-mail:johanan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

Rotary  Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン

本日の例会) 11月13日(第2例会)

- 卓話 「マレーシアかつミジンコの
世界へようこそ!」
マレーシアの多民族国家の魅力だけでなく、
プランクトンであるミジンコも紹介します。
2015年度米山奨学生
ヌル イザトゥール ビンティ イスマイル様

次週のお知らせ) 11月20日(第3例会)

- 卓話 「あなたは大丈夫ですか」
会社員(25歳)が満員電車で出勤途中、
女性客(29歳)の臀部を触ったとして現行
犯逮捕・起訴されたが、無罪となった事
例を紹介しします。
藤野千代磨会員

- 食膳 〈フランス 肉料理〉

次々週のお知らせ) 11月27日(第4例会)

- 新会員自己紹介
山本智重会員
畑田 豊会員

先週の記事) 11月6日(第1例会)

- 出席報告
出席会員 43名 (内免除会員 11名)
会員総数 50名 (同上 16名)
ゲスト 2名
ビジター 6名
計 51名
ホームクラブ出席率 96.56%
10月23日(第4例会)補正出席率 97.56%(MU 4名)

- ゲスト&ビジター (敬称略)
松下和彦 (卓話者・八尾中央)
室谷芳彦 (名張中央)
吉田悦治 (大阪大淀)
松尾香津恵 (大阪アーバン)
吉馴茂子 (大阪アーバン)
小野早苗 (大阪みおつくし)
磯野由理 (大阪みおつくし)
Nur Izzatur Binti Ismail (米山奨学生)
ヌル イザトゥール ビンティ イスマイル

◆会長の時間◆

クラブ奉仕
五大奉仕の第一部門である「クラブ奉仕」について、ロータリークラブ定款では「クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員がとるべき行動に関わるものである」と記述されております。この文面だけでは分かりにくいので、これを企業組織に例えてみますと、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕は営業を担当する部門であり、クラブ奉仕はその営業部門を支える管理部門に相当すると言えるのではないのでしょうか。企業では営業部門と管理部門がお互いに支え合いながら、企業としての最大の成果が得られるように運営を図っていきますが、ロータリークラブにおいても「クラブ奉仕」部門には同じような役割が期待されています。

CLPの導入で「クラブ奉仕」部門は、「クラブ管理・運営」部門とも称されるようになり、当部門の機能がより明確になりました。我クラブのクラブ奉仕部門には次のような委員会があり、西谷副会長が担当の役員・理事として統轄しています。規定・情報委員会、選考・分類委員会、会員増強委員会、親睦・出席委員会、プログラム委員会、クラブ会報委員会、雑誌・広報委員会。

◆委員会報告◆

国際奉仕委員長 岡部倫正
豊原北區ロータリークラブの歓迎懇親会を11月20日(金)、シェラトン都ホテル大阪『四川』にて開催します。一人でも多くの会員の皆様にご参加いただきますようお願い致します。

親睦・出席委員長 平瀬 健
年末家族会を12月18日(金)に行います。今回のアトラクションは、浅香先生の大阪室内楽クラブにお願いをしています。プレゼントの協賛として、会員1名につき1つ以上のプレゼントを用意して、12月11日の例会までに受付へお届けいただきたい。

城南会担当 三木敏裕
東電第一原発の放射能事故により、福島県会津若松市に避難されている、大熊町立幼稚園の「母と子のクリスマス会」(開催日は、12月10日 木曜日)に、お菓子を提供したく思います。皆様にご寄付をお願いして避難されている方々に、楽しいひと時を過ごしていただきたく思います。

11月はロータリー財団月間です!!

◆ 幹事報告 ◆

新入会員の山本 智重さんの所属委員会は、親睦・出席委員会と会報委員会となりました。

地区より、大和川・石川クリーン作戦の案内と、2016～17年度地区委員会出向者募集の案内が参っております。ご要望の方はお申し出ください。

卓話

11月6日 <第1例会>

「ロータリーとポリオ」ブランディングを考える

地区ロータリー財団委員会
ポリオプラス委員会
委員長 松下和彦氏



ロータリー財団が2017年に創立100周年を迎えることを踏まえ、管理委員会は財団が奉仕の第二世紀に移行するための計画を立てています。2000

年早々から国際ロータリーRIは、奉仕の第二世紀を迎えたとの観点から、RIとTRFの2つの組織が目視すべき進路の一つに集約したことにあります。

戦略計画の3本柱として

クラブ重視、サポートの強化、人道的奉仕活動の拡大・ポリオ撲滅

ロータリーの公共イメージ形成とブランディング・アップとして、中核となる価値観のベースに職業奉仕を強調し、未来の夢計画とロータリーのブランディングをかかげております。

2015年国際協議会(サンディエゴ)にて、財団の新しい優先項目と目標について、レイ・クリンギンズミス財団管理委員長エレクトが、財団の発展を支える4つの新しい優先項目を提唱致しました。

- ①永久的にポリオを撲滅する。
- ②ロータリー財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付を向上させる。

当地区ではお一人年次基金150ドルをお願いしております。

- ③財団の補助金と6つの重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める。

- ④ポリオ・プラスにおける成果と「世界でよいこと」をしてきた100年の歴史に特に注目し、財団によるこれまでの実績に対するイメージと認識を高める。

ポリオ撲滅は再優先項目であります。ポリオ・プラスはロータリーの歴史上最も大掛りなプログラムであり、ポリオ撲滅に向けた世界的な共同運動の中で、最大の担い手として貢献しています。全世界でのポリオ撲滅活動では、ロータリーは民間団体の中でリーダー的役割を担っています。世界ポリオ撲滅推進活動はロータリーが果たし得る公民両部門への働きかけ、協調するモデルとして、世界中で認められております。

ロータリアン、とりわけそのポリオフリーの恩恵にあずかった日本国は、資金としての資源寄付は難しいことではないはずで。また、ポリオ・プラス

支援の資金寄付行為はPHSに承認に組み込まれます。ロータリアン一人ひとりの行動が周りの人達に、ロータリーの人脈、企業、政府機関、国からの支援をとりつけるはずで。⇒アドボカシー

2660地区では、お一人様50ドルの基金へのご寄付をお願いいたしております。

ナイジェリアはこのほど(7月)、野生型ポリオの発症がないまま丸一年が経過しました。また、この8月11日、ソマリアで最近の野生株ポリオの発症が報告されたのは昨年(2015年)の8月11日。アフリカ全体で野生型ポリオの無発生期間が1年を迎えました。アフリカ全体で野生型ポリオの無発生期間が1年を迎えたこととなります。このまま無発症が継続すれば、アフリカ全体でのポリオフリーを達成できます。ロータリーとGPEI(世界ポリオ撲滅推進活動)パートナー団体による仕事は、アフリカにおける貧困、疾病、紛争の問題解決でも力となるとRI ジョン・ヒューゴ事務総長は強調しました。これからもロータリアン、ロータリー組織はその価値を高めていくことが必要であります。ブランドが上がれば、周りの人達の見方が真実として変わります。そして私達ロータリアンは、それ以上に努力しコミットをなしとげることとなるでしょう。ポリオの地球規模での撲滅はもうそこまで来ています。ロータリーが自らの意思でこのプロジェクトに踏み込んでその結果を築き上げていく姿にパートナー達は賞賛を贈り、そして参加し、皆で突き進んでいるのです。

資金的な問題解決はもとより、紛争によって誤った情報による弊害。そして、なによりも命がけのポリオ撲滅運動であることはその悲惨な現実から明らかであります。しかしながら、このポリオ撲滅作戦をとっても、ロータリアン一人ひとりの行動が広報活動となり、またアドボカシーとなり、ボランティアを集め、資金を集め続けることにより、その結果、ロータリアン、ロータリアンでない人も皆で、達成の喜び・Good Bye Polio! として分かち合える日が来るのです。この喜びを手に入れようとする今まさに、人としての尊厳が試されているのです。

◆ 米山表彰 ◆



左より、米山感謝状1回 浅井会員、米山感謝状9回 岡倉会員、米山感謝状20回 佐伯会員

◆にこにこ箱

紙面の都合にて次号にまとめてご報告申し上げます。

(編集担当 浅井・池宮)

会員増強にご協力を!!